

国立情報学研究所

## 新テレポート方法を開発

可視可能な大きな物体でも可能に

国立情報学研究所  
とロシア科学アカデ  
ミーの研究チームは可  
視可能な大きさの物体  
をテレポートする新  
たな方法を開発した。

巨視的物体においても  
存在する「もつれ状態」  
を見つけ、これを克服  
する方法を開発。もつ  
れ状態を使って、数千  
以上の原子のテレポー  
ーションが可能であ  
ることを証明した。